

ふれあい

No.187

 ふれあいネットワーク



菊水区自治会館
(菊水区女性会)



社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる町づくりの一環として、花いっぱい運動（苗代の助成）を行っています。
今年度は、9団体に取り組んでいただき、自治会館や児童生徒の通学路などの花壇には、色とりどりの花が咲いています。
主旨に賛同しご協力いただいた団体のみなさんに感謝申し上げます。

花いっぱい運動
お花が綺麗に
咲いています！



大和区自治会館
(大和老人クラブ)



新十津川中学校
(新十津川中学校)



新十津川町図書館
(文京悠遊クラブ)



旧南花月区自治会館
(南花月友和クラブ)



農村環境改善センター
(女性団体連絡協議会)



花月区自治会館
(花月銀友会)



青葉区公園
(青葉友の会)



新十津川物語記念館
(ナナカマド同人会)

ご不用の手芸用品はございませんか？

あざれあ工房では、みなさんから頂いた手芸用品を活用し、製品作りに役立たせて頂いております。

みなさんのご家庭に、ご不用の着物、帯、布地、ハギレ、未使用タオル、毛糸等がございましたら、あざれあ工房までお持ちください。お持ちいただくのが困難な場合は取りにお伺い致します。

地域活動支援センター「あざれあ工房」 ☎76-2600



新十津川町老人クラブ連合会

町対抗パークゴルフ大会出場

毎年、空知管内の町が集まりパークゴルフの腕を競う空知地区老人クラブ連合会主催町対抗パークゴルフ大会が、本年は7月12日、奈井江町で開催されました。



炎天下の中、プレーに集中している様子

各町の代表として集まった112名の選手は町ごとの団体戦と個人戦で競い合い、熱戦を繰り広げました。

なお新十津川町は団体戦、第11位の成績を収めました。



懇親会の様子



三世代で交流が行われた盆踊り

シルバー盆踊りと七夕まつりの夕べ開催

8月3日、農村環境改善センターで、新十津川町老人クラブ連合会主催による平成30年度シルバー盆踊りと七夕まつりの夕べが開催されました。

先に行われた懇親会では、会員相互の親睦を図りました。

その後行われたシルバー盆踊りには老人クラブ連合会から155名の会員と子ども会が参加し、会場に響き渡る迫力ある太鼓のリズムに合わせて「子ども盆踊り」「北海盆唄」「新十津川音頭」を踊りました。世代間の交流や、会員相互のふれあいとクラブ間の絆を強める楽しい夏の夕べを過ごしました。

新十津川町身障福祉協会

空知地区 身障福祉大会参加

8月2日、妹背牛町民会館において、平成30年度空知地区身体障害者福祉妹背牛大会が開催され、新十津川町身障福祉協会から11名の会員が出席しました。

講演では、両脚が不自由な猪飼嘉司（いかいよしつぐ）講師が「車

いすでキリマンジャロ ～山頂から、見えたものは～」と題して、サポーターと一緒に車いすでキリマン

ジャロへ登頂した自己の経験などを述べられ、

会員の中には「同じ障害者として大変勇気をもらいました。」と感動していた方もいらっしゃいました。



妹背牛町民会館前にて



講演の様子

会員研修実施

7月26日、27日、身障福祉協会の会員研修を留萌地方にて実施しました。

参加した会員16名は、苫前町郷土資料館や留萌市海のふるさと館を見学し、充実したひと時を過ごしました。

身障福祉協会では会員を募集しています。

身体障害者手帳の交付を受けられている方であればどなたでも入会できます。

興味のある方は事務局（社会福祉協議会 ☎76-2600）までお問い合わせください。



宿泊ホテル「はぼろ温泉サンセットプラザ」前にて

10月より共同募金運動がスタートします。 ご理解、ご協力をお願いいたします。

期間 10月1日(月)～12月31日(月)

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

「赤い羽根共同募金」は共同募金の愛称です。昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まり、多くのボランティアの方々の協力のもと毎年10月から共同募金運動が行われ、今年で72回目を迎えます。

共同募金は「地域福祉の推進」を目的としており、少子高齢化が進む中で、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの福祉活動や、地域で様々な福祉課題に取り組むボランティア活動などに役立てられる募金です。

一人ひとりの町を思うやさしさが、地域で暮らす私たちのつながりを強くし、輪となり広がっていきます。



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、助成の計画を立ててから募金(寄付)を集めるしくみです。

平成30年度の計画は「赤い羽根共同募金」10月1日～12月31日の期間で180万円、「歳末たすけあい義援金」12月1日～12月31日の期間で120万円、合計300万円の目標額を計画しています。

集められた募金は、つぎのよう有意義に使われています。

赤い羽根共同募金の使い道 (平成29年度助成実績)

長寿を祝う会	450,000円
給食サービス事業	150,000円
福祉協力校支援事業	150,000円
子ども会活動支援事業	250,000円
福祉のつどい開催費	374,966円
子どもと高齢者のふれあい事業	60,000円
募金事務費	296,133円
赤い羽根合計	1,731,099円

歳末たすけあい義援金の使い道 (平成29年度助成実績)

見舞金贈呈事業	165,900円
募金活動経費	70,082円
地域福祉実践活動推進事業	750,000円
ふれあい昼食会	50,000円
給食サービス事業	200,000円
歳末たすけあい運動合計	1,235,982円

総合計.....2,967,081円

今年もやります!!

毎年恒例「社協宣言募金!!!」



政所さん
家族の健康と節約のため、毎日お弁当を作ります。60日継続できたら500円!



松頭さん

毎食腹八分目を心がけ、生活習慣病を予防します。(カレーは無理で〜す!)それを60日以上続けられたら500円!

蓬田さん

健康増進のため、毎日ヨーグルトを食べます。60日間食べ続けることができたなら500円!



平川さん

健康のため、毎日コップ1杯の牛乳を飲みます。60日間飲み続けることができたなら500円!



北海道を愛するスポーツチームの選手や監督のみなさんが赤い羽根共同募金を応援してくれています。

手を取り合って一つになった大きな力は、北海道の福祉を勇気づけてくれています。

平成30年度「社会福祉大会・福祉のつどい」開催

町民相互のふれあいを通して地域福祉の推進やボランティア活動の拡大を図ることを目的に、平成30年度新十津川町社会福祉大会・福祉のつどいを、10月13日（土）に開催します。

当日は、式典、小、中学生による福祉作文コンクール発表のほか、福祉関係団体協賛の飲食店や特産物の販売、アトラクションなどを予定しています。

みなさんのご来場をお待ちしています。



昨年の「福祉のつどい」の様子
アトラクションで会場を盛り上げるピエロ

褒章通信

各地で開催された大会などの席上で、本町の方々が表彰、感謝状を受けました。

▽遺族会関係

北海道連合遺族会理事長表彰

・高宮九州夫 様（青葉）

・西永 勝治 様（花月）

空知連合遺族会長感謝

・野原 哲雄 様（総進）

・藤原 恭博 様（徳富）

▽老人クラブ連合会関係

功労者表彰

・井上 悦子 様（みどり老人クラブ）

・寺田久美子 様（弥生寿クラブ）

・野畑 徳雄 様（弥生寿クラブ）

・村上 忠義 様（花月銀友会）

ご厚情感謝申し上げます

●社会福祉協議会へ

◆片桐いねさん（文京） 10万円

故 喜太雄様生前のお礼

◆西野照恵さん（文京） 5万円

故 豊様生前のお礼

◆齋藤俊夫さん（大和） 10万円

故ミサノ様生前のお礼

■三浦俊子さん（総進） 7万円

故力男様生前のお礼

■白石正春さん（花月） 5万円

故はる様生前のお礼

9月の各種イベントのご案内

- すまいるあつぷ（健康教室）
 - 橋本区 17日、24日を除く毎週月曜日
 - みどり区 毎週水曜日
 - 菊水区 毎週火曜日
 - 中央地区 13日（木）、27日（木）
 - 青葉区 18日（火）※ふれあい横丁
 - 文京区 毎週金曜日
※7日はハーブガーデンとなります。
 - 花月区 毎週木曜日
- オレンジカフェ（認知症カフェ）
 - 21日（金）10：00～ ※ふれあい横丁

10月の各種イベントのご案内

- すまいるあつぷ（健康教室）
 - 橋本区 8日を除く毎週月曜日
 - みどり区 毎週水曜日
 - 菊水区 毎週火曜日
 - 中央地区 11日（木）、25日（木）
 - 青葉区 16日（火）※ふれあい横丁
 - 文京区 毎週金曜日
※5日はハーブガーデンとなります。
 - 花月区 毎週木曜日
- オレンジカフェ（認知症カフェ）
 - 19日（金）10：00～ ※ふれあい横丁

～若さを保つ！認知症を予防する！元気になる！地域のつながりを増やす！～

社協雑記

今年の7月23日に埼玉県熊谷市で最高気温41.1度を観測し、5年前に高知県四万十市で観測した41.0度を上回ったことが報道されましたが、世界の気温を調べてみるとカリフォルニア州デスバレーでは世界最高気温53度を3日連続記録したそうです。お風呂でも熱くはいけません。一方、ロシアのヤクーツクでは今年の1月に氷点下62度を記録していたそうです。どちらも凄い記録ですが、地球上では100度以上の年較差があるということになります。将来どうなっていくのかとても不安になりました。北海道も最近夏は暑く、冬は寒い寒いと言っていますが、一番暮らしやすいかもしれません。

NA

information

社協ホームページ
は右のQRコード



からいつでも閲覧することができます。